



USB Hard Key

最初に ご確認ください	●USBハードキー…………… 1 台
	●ドライバCD-ROM…………… 1 枚
	●取扱説明書…………… 1 部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、本製品Web (<http://www.sofie.co.jp/support>) をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

この度は「USBハードキー」をお買い上げありがとうございました。
十分なロック機能を持ち、簡単な操作でセキュリティができないか!?
こんなお客様のご要望から「USBハードキー」は生まれました。

- ◎アプリケーションを立ち上げたまま離席したい時
- ◎他人の覗き見がちょっと心配な時
- ◎ご家庭で子供のいたずらや誤作動防止に

こんなときには「USBハードキー」。

1. 操作手順は2つだけ。USBポートからキーを抜くとロック、キーを挿すと解除。
2. スクリーンセーバーロック状態では、マウスやキーボードも操作が不可能。
3. パスワードを入力しなくても、キーを挿すだけでログオン、抜くだけでログオフ。

もちろん、PCの無断使用防止や無断起動防止にもなります。
さあ、キー1本のセキュリティ・ライフ／…管理者はあなたです。

1. CD-ROMファイル内容

CD-ROMには以下のファイルが収録されています。

- ・USBハードキー ver1.0セットアップファイル
- ・Adobe Acrobat Reader セットアップファイル
- ・はじめにお読みください
- ・取扱説明書

2. セットアップの方法

- ① 常駐を含むすべてのアプリケーションを終了させる
- ② 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する
- ③ 「USBハードキー ver1.0のインストール」をクリックする
- ④ 記載内容を確認し「次へ」をクリック
- ⑤ 使用許諾内容を確認し、同意する場合「はい」をクリック
同意しない場合「いいえ」をクリック
「いいえ」を選択すると、インストールは中断されます
画面を再確認したい場合「戻る」をクリック
- ⑥ インストール先のフォルダを確認し「次へ」をクリック
(フォルダを変更したい場合「参照」をクリックし指定する)
- ⑦ プログラムフォルダ名が「USBハードキー」でよければ「次へ」をクリック、違う名前がよければ入力する
(既存のフォルダから選択することも可能)
- ⑧ 「はい、直ちにコンピュータを再起動します」もしくは
「いいえ、後でコンピュータを再起動します」を選択し「完了」をクリック
(「はい」を選択し「完了」をクリックすると自動的に再起動します)

※詳細はCD-ROMに収録されている「取扱説明書」をご覧ください

3. キーの生成

右下にある鍵型のアイコンをダブルクリックもしくは右クリックするとUSBハードキー・メインメニューが表示されます。

- ① USBハードキーをUSBポートに挿入し「USBハードキー設定」をクリック
- ② 「キー生成」をクリック
- ③ 「次へ」をクリック
- ④ かぎマークをクリックし、「次へ」をクリック
- ⑤ ユーザ名、メールアドレス、パスワードを入力し、「次へ」をクリック (ユーザ名、パスワードの入力は必須です)
- ⑥ プリントアウトまたは手書きでバックアップをとり、「次へ」をクリック
- ⑦ バックアップファイルを保存し完了

「キーの生成」とは
キーが機能をもつためには、ユーザ名とパスワードの設定が必要です。この一連の設定過程を「キーの生成」と呼びます。
最初にキーの生成を行う際には、必ずAdministrator権限を持つユーザアカウント環境で生成してください。その他のユーザアカウント環境でキーの生成を行う場合は、Administrator権限アカウント環境で生成後、生成してください。

4. スクリーンセーバーロックの設定

- ① 3.で生成したキーをUSBポートに差し込み、メインメニューの「スクリーンセーバーの設定」をクリック
- ② 中央のボタンをクリックし、「OK」をクリック

5. 自動ログオン設定

- ① 3.で生成したキーをUSBポートに差し込み、メインメニューの「Windows自動ログオン/ログオフ設定」を右クリック
 - ② 「自動ログオンをonに設定する」をクリック
 - ③ 設定ウィザードに従い、設定を進める。パスワード入力画面では、USBハードキー生成パスワードではなく、Windowsログオンパスワードを入力する。
 - ④ ウィザードを完了し、再起動
- ※手入力によるログオンをできないようにするには④で再起動後、もう一度メニューを開き「USBハードキーのみのログオン」のボックスをクリックし、チェックをつけてください。
※Administrator権限を持つユーザアカウント環境でキーの生成を行い、更に自動ログオン設定してからでないと、その他のユーザアカウント環境では自動ログオン設定できません。

6. アンインストール (削除)

何らかの理由でアンインストール必要なときは、次の手順に従って下さい。

- ① USBハードキーを終了します。
インストール時に挿入したUSBハードキーをUSBポートに挿入してください。
- ② ウィンドウズの「スタート」メニューから「プログラム」→「USBハードキー」→「アンインストール」の順に選択します。
- ③ この製品を「アンインストールしますか」というメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。

※他の暗号化セキュリティソフトウェア及びコピー防止プロテクタソフトウェアがPCにインストールされている場合、それらのドライバを必ずアンインストールして本ソフトウェアをインストールしてください。

7.製品仕様

■Hardware

規 格："Universal Serial Bus Specification Version 1.1 "準拠
等 級：Low-power bus-powered function
電力消費：1unit load (100mA以下)
伝送速度：1.5MBPS

■Communication

規 格："Universal Serial Bus Specification Version 1.1 "準拠
内 容：動的暗号化通信

ss ロック	自動 ログオン	強制 ログオフ		設定直後		PCを起動したとき	
				抜いたとき	挿したとき	抜いたまま	挿したまま
×	×	×	⇒	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
○	○	○	⇒	一瞬スクリーン セーバーに切り 替わるが、すぐロ グオフになる	ログオフの状態 から自動的にロ グオンし、デスク トップ画面になる	パスワード入力 にてWindows にログオン	自動的にログオ ンし、デスクト ップ画面になる
○	×	×	⇒	スクリーンセー バーに切り替わる	スクリーンセー バーが解除され、 元の画面になる	パスワード入力 にてWindows にログオン	パスワード入力 にてWindows にログオン
○	○	×	⇒	スクリーンセー バーに切り替わる	スクリーンセー バーが解除され、 元の画面になる	パスワード入力 にてWindows にログオン	自動的にログオ ンし、デスクト ップ画面になる
×	○	×	⇒	変化なし	変化なし	パスワード入力 にてWindows にログオン	自動的にログオ ンし、デスクト ップ画面になる
×	○	○	⇒	強制的にログオ ンし、Windows ログオン画面に なる	自動的にログオ ンしデスクトップ 画面になる	パスワード入力 にてWindows にログオン	自動的にログオ ンし、デスクト ップ画面になる
×	×	○	⇒	強制的にログオ フし、Windows ログオン画面に なる	パスワード入力 にてWindows にログオン	パスワード入力 にてWindows にログオン	パスワード入力 にてWindows にログオン
○	×	○	⇒	一瞬スクリーン セーバーに切り 替わるが、すぐロ グオフになる	パスワード入力 にてWindows にログオン	パスワード入力 にてWindows にログオン	パスワード入力 にてWindows にログオン

9.よくある質問

[Q] キーを挿入しても「USBハードキーが挿入されていません」と出る。

[A] キーの生成を行っていない場合、もしくはデバイスドライバが無効になってしまっている場合、
そのようなメッセージが出ます。デバイスドライバの再インストールやアップデートについて
はCD-ROMに収録されている「取扱説明書」をご確認ください。

[Q] キーを挿してPCを起動しても自動でログオンできません。

[A] インストール当初は自動ログオンの設定がOFFになっています。
自動ログオン設定をONにしてください。

[Q] 他人が自分のキーを盗んだ場合に、その人がキー内部の情報を入手することは可能でしょうか。

[A] キー本体から直接キー情報を取得することはできません。

[Q] 新しいキーを生成する時、合鍵を生成することができますか。

[A] キー生成時に保存された「バックアップファイル」をお使いになるか、キー生成情報を同一に
して新しいキーを生成することで合鍵を作ることができます。

※デバイスドライバとは

パソコンにはさまざまな周辺機器があり、あらゆる周辺機器ひとつひとつをデバイスと呼ぶ。
その周辺機器の動作に必要な情報をOSに提供したり、動作を管理するプログラムがデバイスド
ライバ。単にドライバということもある。

10.お問合せ先

有限会社ソフィ
TEL 047-303-9000 (月～金/9:00～17:00 年末年始、夏季休暇、祝日は除く)

インターネットでのお問い合わせ
<http://www.sofie.jp/support/>

お問合せの際は下記をお知らせください。

- ・名前
- ・Emailアドレス
- ・ご使用製品&数量
- ・シリアルNo.
- ・ご使用OS
- ・ご使用PC名、型番

11.ご注意



分解禁止



使用禁止



注意

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、
注意表示を厳守してください。

本製品を分解、または改造しないでください。

本製品に異常が見られた場合には、使用をやめてください。

・万一、本製品から発煙、異臭発生等の異常が見られた場合には、ただちにパソコン本体
の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、パソコン本体に障害を
与えたりする可能性がありますので本製品をパソコンより抜き取ってください。そのまま
使用を続けると火災・感電の原因となります。やけどの可能性があるので、本製品を
抜き取る際には、タオルやハンカチ等で手を防護してください。

他人に悪用される恐れがありますので、本製品を放置しないでください。

本製品は精密部品です。以下のことをされると故障の原因になることがあります。落とし
たり、衝撃を加えたりしない／製品の上に、クリップなど小部品をおかない／重い物を上
に載せない／近くで飲食・喫煙等をしない

故障の原因になる恐れがありますので、本製品は以下のような場所で保管・使用しないで
ください。振動や衝撃が加わる場所／直接日光のあたる場所／湿気やほこりが多い場所
／温度差の激しい場所／熱を発生するものの近く(ストーブ、ヒータ等)／強い磁力電波
が発生するものの近く(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ無線機等)／水気の多い
場所(台所、浴室等)／傾いた場所／腐食性ガスを含んだ大気中(Cl2、H2S、NH3、
SO2、NOx等)／静電気の影響の多い場所

その他以下の点に注意してください。・本プログラムのご使用は、使用許諾契約書の内容
に同意された事と取扱説明書の内容を把握していただいた事を前提条件といたします。・
ユーザ登録がされておりませんと、サポートや弊社からの重要なご案内をお受けいた
だくことができません。・USBハードキーの取り扱い誤操作や製品の不具合により、PC等
に不具合が発生した場合の損害賠償等には応じられません。

インターネットでのお問い合わせ
<http://www.sofie.jp/support/>

サンワサプライ株式会社

2005.8

岡山 サプライセンター / 〒140-0825 岡 山 市 田 町 1 - 1 0 - 1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京 サプライセンター / 〒140-8566 東 京 都 品 川 区 南 大 井 6 - 5 - 8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙 台 市 宮 城 野 区 榴 岡 1 - 6 - 37 宝 栄 仙 台 ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名 古 屋 市 中 村 区 椿 町 1 - 6 - 7 カ ジ ヤ マ ビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大 阪 市 淀 川 区 宮 原 4 - 1 - 45 新 大 阪 八 千 代 ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢 ☎076-222-8384

05/08/MINJ